

天文学の扉を開こう

1月の夜空

【「はやぶさ2」と「あかつき」】

46億年前、産声を上げた原始の太陽のまわりで、惑星もまた産声を上げ始めていました。太陽を生みだしたガスの雲に含まれていた小さな小さな岩のかけらが、次第に集まって大きな塊になっていたのです。

惑星候補はたくさんありました。それが、互いにぶつかって砕け散ったり、くっつきあったり、はじき飛ばされたりして数を減らしていき、現在の8個の惑星に落ち着きました。地球や金星や木星は、惑星候補の激しい生存競争の勝者なのです。

小さく砕け散ったものや、もともと小さかったもののうち、できあがった惑星に落ち込んだり、はじき飛ばされたりせずに残っているのが、小惑星です。ということは、小惑星を調べると、できかかった惑星の表面や内部を、また、惑星の材料になった物質を知ることができるということになります。

一方、惑星の中でも地球と金星は、姉妹星と言われるぐらい、大きさや材料物質が似ています。けれども、一方は生命に溢れた惑星になり、もう一方は分厚い雲に閉ざされた灼熱の惑星になりました。金星を調べれば、地球と何が似ていて何が違うのか、何が地球を地球たらしめたのかが見えてくることでしょう。

そんなわけで、「はやぶさ2」は、始原的と言われる原始の状態を保っているであろう小惑星「リュウグウ」を目指して、12月3日に地球の公転運動を利用した加速を行い、「あかつき」は、苦闘の果てに、12月7日に金星を巡る史上初の気象衛星になりました。

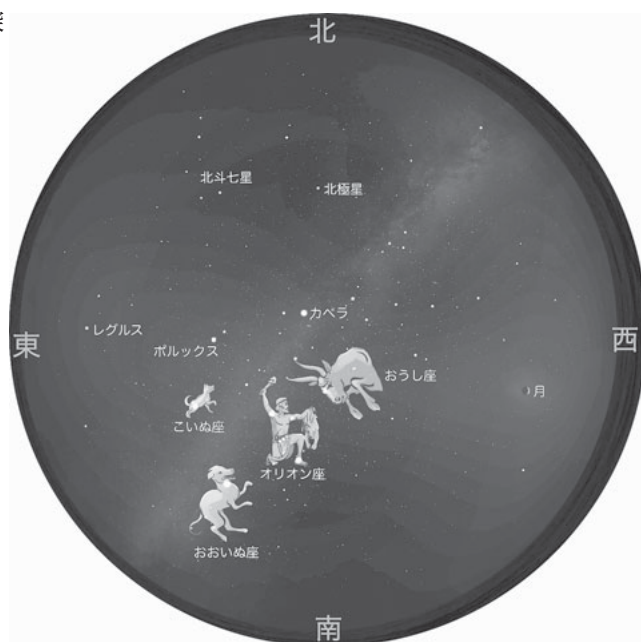
「はやぶさ2」はリュウグウに到着した後は、爆薬を利用して表面を掘り下げて、新鮮な物質を採取し持ち帰る予定です。「あかつき」はさまざまなカメラや観測装置を駆使して、金星の大気を深く深く調べ、大気の運動や金星の温度構造などを詳細に解き明かす予定です。どちらも、日本の優れた技術がふんだんに盛り込まれた探査機です。今後の活躍に期待したいですね。

1月のぐんま天文台のイベント

・23日(土) 月の幻灯会

○星図の説明

1月15日午後9時の高山村の星空。
月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも
同じ星空になります。(「月」を除く。)



リトルミュージアム

高山幼稚園5歳児の作品
お正月の「たこ」を作りました！



わたぬき そら くん



やまだ ようた くん



はやし らいき くん



たむら ゆうき くん



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(*^_^*) ☎26-7944(直通)



新田 石坂 心晴ちゃん(2歳)

私の名前は「こはる」です。

産まれた日が小春日和の暖かな日で「晴れた空のようにいつも心晴れやかに明るくて欲しい」とパパが名付けてくれました。

大好きなお姉ちゃんとおままごとやブロック、お絵かきをして遊ぶのが楽しいの。

早くお姉ちゃんみたいに幼稚園生になって通園バスに乗りたいな～。

こちら「6代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは！第22期緑のふるさと協力隊の手柴瑞代です。

新年あけましておめでとうございます。旧年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしく願います。

早いもので、平成28年になりました。高山村に来てお陰様で毎日が充実し、目まぐるしく日々が過ぎていく間に、新年を迎えたような気がします。

12月、村民の皆さんの仲間入りをさせて

いただいたかなと思っただけ、ふれあいプラザの温泉でのひとときです。人見知りなので自分からなかなか話しかけられずにいましたが、今では湯船に浸かりながら話ができるようになりました。

12月も毎日活動



をし、まだまだ新しい出逢いがあります。引き続き、1月2月も活動をしますので、まだお話ししていない方はご連絡をお待ちしております。

時間が許す限り村民の皆さんと同じ時間を過ごしたいです。

最後に、スキーの季節になりました。ゲレンデで滑りたいと思う今日この頃です。

高山ぶらぶら <http://taka-midori06.jugem.jp/>